

実施案

２００７年７月２６日の打合せ会（機械振興会館，午前１０時から１２時）で合意された実施案は下記の通りである．

（１）訪問団構成員

①染谷常雄，②岡本 裕，③林洋一郎，④洪秀明，⑤三原雄司，⑥河井栄一，⑦主要３社以外の標準化協議会加盟企業所属者，⑧山本隆司（特別参加）

（２）研修期間：２００７年１１月１１日（日）から１８日（日）

- ① １１月１１日（日）日本出発，フィリピン・マニラ着
- ② １１月１２日（月）午前：訪問団内部打合わせ会，午後：講習会（滑り軸受規格関係），懇親会
- ③ １１月１３日（火）午前：講習会（規格作り等），午後：政府・規格関連機関関係者との懇談会
- ④ １１月１４日（水）マニラからバンコクへの移動，訪問団内部打ち合わせ会
- ⑤ １１月１５日（木）午前：講習会（チュラロンコン大学関係者），午後：日本人商工会議所訪問，ジェトロ訪問
- ⑥ １１月１６日（金）午前：シンポジウム（企業関係者・教員・学生），午後：TIS 関係者との懇談会，懇親会
- ⑦ １１月１７日（土）午後バンコク出発
- ⑧ １１月１８日（日）午前日本帰着

（３）研修内容

①滑り軸受概論

担当者； 染谷常雄，岡本 裕

②アジア各国における日本の滑り軸受メーカーの企業活動の現状

担当者：洪 秀明，林 洋一郎，標準化協議会加盟企業所属者

③ISOでの標準化活動の現状と将来

担当者：染谷常雄，山本隆司

④日本での滑り軸受の規格・標準化活動の現状（規格原案作成作業・手続きを含む）

担当者：三原雄司，岡本 裕

⑤その他，標準・規格問題に関する一般的内容

担当者：山本隆司，三原雄司